



『豊島区立昭和歴史文化記念館条例』 などを可決



豊島区立昭和歴史文化記念館 令和4年11月オープン予定
所在地：豊島区南長崎三丁目4番10号

令和4年第2回定例会は、6月8日から7月15日までの38日間にわたって開会されました。
今定例会では、各党派議員による一般質問が行われたほか、区長提出議案21件を可決、1件を同意、議員提出議案は3件を可決、報告2件を了承しました。陳情は、3件を不採択、新たに12件を閉会中の継続審査としました。



可決した決議

参議院議員選挙期間中における暴力行為に対する非難決議

令和4年7月8日、安倍晋三元首相が参議院議員選挙の応援演説中に銃撃されるといふ凶悪な事件が発生し、国民に大きな衝撃を与えた。
当該事件は、民主主義の根幹をなす選挙が行われている中で起きた極めて卑劣な行為であり、断じて許すことのできない暴挙である。

豊島区議会は、このような暴力によって政治活動を封殺するような行為を強く非難するとともに、安全安心な社会の構築のために全力を尽くすことを表明する。
以上、決議する。

議員の辞職を許可

閉会中の6月6日、有里真穂議員(自民党豊島区議団)より議員辞職願が議長に提出されました。同日付で許可され、6月8日の本会議において報告されました。

また、6月15日、くつざわ亮治議員(日本改革党)より議員辞職願が議長に提出され、同日の本会議において許可されました。

政治倫理について議員研修会を実施しました

7月19日、「政治倫理について」と題して議員研修会を開催しました。

この研修会は、正副幹事長会において政治倫理について協議

を進めるに当たり、全議員が政治倫理について学び、共通の認識を持つために実施したものです。

講師に大正大学社会科学部公共政策学教授の江藤俊昭氏をお招きし、政治倫理条例を制定する意義や検討における論点今後の進め方等について解説いただきました。

今回の研修の内容を踏まえ、政治倫理について更に協議を深めて参ります。



研修風景

常任委員会の所属変更について

川瀬さなえ議員の常任委員会の所属が次の通り変更となりました。

(変更前) ← 子ども文教委員会
(変更後) 都市整備委員会

主な掲載内容

- 議案等の審議結果一覧 2面
- 区政のここが聞きたい
～一般質問(要旨)～ 3～6面
- 常任委員会Q&A 7面
- 特別委員会活動状況/
情報公開制度について等 8面

○：可決等に賛成 ×：可決等に反対

議案等の概要と審議結果

番号	件名	概要	公明党(7人)	都民ファーストの会(7人)	自民党豊島区議団(6人)	日本共産党(4人)	無所属の会(4人)	無所属元気の会(1人)	立憲民主(1人)	日本改革党(1人)	立憲としま(1人)	結果
報告第4号	令和3年度豊島区一般会計繰越明許費の報告について	繰越明許費(繰越総額48億891万6,000円)を報告する。	了承									
報告第5号	専決処分の報告について	相手方宅において、区職員がごんには赤ちゃん事業による居宅訪問中、当該職員が座っていた椅子と壁面が接触し、壁紙の一部が損傷した事故について、区が相手方に損害賠償金を支払うこととした和解の専決処分を報告する。	了承									
第30号議案	豊島区手数料条例(一部改正)	東京都ふぐの取扱い規制条例の一部改正に伴い、ふぐ加工製品取扱届出制度に係る手数料を削除することについて所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第31号議案	職員の特種勤務手当に関する条例(一部改正)	児童相談所業務従事手当の支給上限額を改める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第32号議案	幼稚園教育職員の給与に関する条例(一部改正)	教員特殊業務手当の支給上限額を改める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第33号議案	豊島区立区民集会室条例(一部改正)	豊島区立区民集会室の休館日及び使用料について所要の改正を行うほか、規定の整備を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第34号議案	豊島区地域区民ひろば条例(一部改正)	区民ひろば椎名町の位置を改める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第35号議案	豊島区印鑑条例(一部改正)	電子申請により印鑑登録証明書の交付を申請する場合の手続について所要の改正を行う。	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第36号議案	豊島区特別区税条例等(一部改正)	地方税法の一部改正等に伴い、所得割の課税標準の見直し、給与所得者の扶養親族等申告書の記載事項の見直し、公的年金等受給者の扶養親族等申告書の提出義務及び記載事項の見直し並びに住宅借入金等特別税額控除の適用期限の延長について所要の改正を行うほか、規定の整備を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第37号議案	豊島区墓地等の構造設備及び管理の基準等に関する条例(一部改正)	宗教法人法の一部改正に伴い、所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第38号議案	豊島区立区民住宅条例(一部改正)	特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律施行規則の一部改正に伴い、利用申請者等の資格に係る親族の定義を改めるとともに、利用権の承継について所要の改正を行うほか、規定の整備を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第39号議案	豊島区立公園条例(一部改正)	中池袋公園の開園時間を定めるほか、公園施設の設置基準について所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第40号議案	豊島区立昭和歴史文化記念館条例	豊島区立昭和歴史文化記念館の設置及び管理について必要な事項を定める。	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第41号議案	豊島区立学校設置条例(一部改正)	豊島区立池袋第一小学校の新校舎の竣工に伴い、同校の位置を変更する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第42号議案	豊島区立子どもスキップ条例(一部改正)	豊島区立子どもスキップ池袋第一の位置を変更する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第43号議案	西部生活福祉課複合施設改築に伴う初度調弁(第1次)カウンターテーブル他の買入れについて	契約方法：希望型指名競争入札 契約金額：4,488万円 契約の相手方：株式会社丸正商店	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第44号議案	長崎健康相談所・児童相談所等複合施設改築に伴う初度調弁(第4次)金庫他の買入れについて	契約方法：希望型指名競争入札 契約金額：5,995万円 契約の相手方：株式会社丸正商店	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第45号議案	池袋第一小学校改築工事請負契約の一部の変更について	工事請負契約約款第24条第6項により契約金額を改める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第46号議案	長崎健康相談所・児童相談所等複合施設改築工事請負契約の一部の変更について	工事請負契約約款第24条第6項により契約金額を改める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第47号議案	令和4年度豊島区一般会計補正予算(第3号)	補正予算額：29億2,978万8,000円 補正後の額：1,399億515万5,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第48号議案	令和4年度豊島区国民健康保険事業会計補正予算(第1号)	補正予算額：5,259万4,000円 補正後の額：286億3,376万7,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第49号議案	池袋第一小学校改築工事請負契約の一部の変更について	建築資材の納入が遅れたことにより工期を改める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第50号議案	令和4年度豊島区一般会計補正予算(第4号)	補正予算額：6億6,357万4,000円 補正後の額：1,405億6,872万9,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第51号議案	豊島区監査委員の選任について	被選任者：中川 貞枝氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第8号	豊島区議会委員会条例(一部改正)	都市整備委員会及び子ども文教委員会の委員の定数を改める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第9号	豊島区議会委員会条例(一部改正)	都市整備委員会の委員の定数を改める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第10号	参議院議員選挙期間中における暴力行為に対する非難決議	1面をご覧ください。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

陳情の審議結果

陳情番号	陳情内容	公明党	都民ファーストの会・民主	自民党豊島区議団	日本共産党	無所属の会	無所属元気の会	立憲民主	立憲としま	結果
4 陳情第21号	4 陳情第21号は、第2回定例会中に提出されたもので、令和4年第3回定例会で審査する予定です。									
3 陳情第9号	中池袋公園内に公衆用トイレ設置の陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に反対	継続に反対	継続に反対	継続に反対	継続に反対	継続審査
4 陳情第7号	国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に反対	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に反対	継続審査
4 陳情第8号	対外的情報省の設立の意見書を内閣官房長官に提出についての陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
4 陳情第9号	豊島区議会議員による政治資金規正法違反の全容解明のために第三者による委員会設置を求める陳情	継続に賛成	継続に賛成と除斥	継続に賛成と除斥	継続に反対	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続審査
4 陳情第10号	自民党豊島区議団の歴代正副幹事長による政治資金規正法違反の疑いの全容解明を求める陳情	継続に賛成	継続に賛成と除斥	除斥	継続に反対	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続審査
4 陳情第11号	女性トイレの維持及びその安心安全の確保について国に意見書を出すことを求める陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続審査
4 陳情第12号	緊急事態に関する国会審議を求める意見書の提出を求める陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に反対	継続に反対	継続に賛成	継続に反対	継続に反対	継続審査
4 陳情第13号	IKEBUSが導入された経緯と今後の運用の見解の説明を区長に求める陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に反対	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続審査
4 陳情第14号	区の施設の運営を区長が代表を務めるとしま未来文化財団に委託した経緯とその考え方の説明を求める陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に反対	不採択に反対	不採択に反対	不採択に賛成	不採択に反対	不採択
4 陳情第15号	自民党豊島区議団の歴代正副幹事長による政治資金規正法違反の疑いの全容解明を求める陳情	継続に賛成	継続に賛成と除斥	除斥	継続に反対	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続審査
4 陳情第16号	政治資金規正法違反事件について豊島区議会としての区民への説明責任を求める陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に反対	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続審査
4 陳情第17号	報道で指摘された豊島区長並びに公的団体と指定暴力団幹部並びにその密接関係者と疑われる人物の関係について真相の解明を求める陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	退席	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
4 陳情第18号	豊島区における北朝鮮の拉致被害について啓発を強め国に対して被害実態の解明と被害者救出を求める意見書の提出についての陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続審査
4 陳情第20号	自民党区議の政治資金規正法違反に関する陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に反対	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続審査
4 陳情第21号	商業用看板の落下事故防止対策に関する陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続審査

日本改革党のくつざわ亮治議員は6月15日付けで議員辞職しました。報告第4号及び議員提出議案第8号については、本会議初日(6月8日)に議題となったため、日本改革党も採決等に加わっています。

区政のここが聞きたい

第2回定例会一般質問(要旨) 6月14・15日



※本会議、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会及び予算・決算特別委員会の録画映像を、区議会ホームページで公開しています。

誰一人取り残さない
持続可能な
豊島へ



公明党
高橋 佳代子

佳代子



●地方創生臨時交付金の活用について

問 学校給食・保育所・幼稚園・介護施設等の食料費も高騰。増額分が家庭の負担にならぬよう、臨時交付金の活用による支援は、現時点で直ちに区が補助を実施する状況にはないが、物価の状況、各施設の実態の把握に努め、更なる物価高騰への支援方策について検討していく。

問 当初予算にもプレミアム付商品券が計上。地域経済活性化と生活者支援を目的とした同商品券の発行について区の考えは、

答 昨年度は生活支援に寄与し、地域経済の活性化が図られたと認識。今年度は既に12の商店街から申請。都の事業活用用のプレミアム付デジタル商品券も準備

問 文化芸術団体への経済的支援の意味からも、区民が文化芸術に触れる機会を提供し、コロナ禍に負けない「心のワクチン事業」の展開を要望するが、

答 今年度は区制施行90周年記念式典をはじめ、数多くの文化イベントを予定。区民だけでなく、多くの劇場や芸術団体も元気になるよう盛り上げていく。

●福祉施策について

問 幼児のお散歩エリアの公園に水遊びできる施設整備を提案。

答 本格的な施設の整備は今後の公園改修の機会を捉えて検討。当面シャワーやスプリングクラー

問 西部子ども家庭支援センターは狭く、幼児期の発達支援の役割を担えていない。会派として子ども発達支援センターの設

置を教育センターとの連携も含め提案した。今後の展開は、

答 現施設の老朽化と相談室不足を踏まえた施設の移転、教育センターとの連携、統合等の検討は継続的に実施。できるだけ早く具体的な計画案を示す。

問 入浴事業に関するデイサービスの受入状況は。介護施設の浴室やバスの活用の検討状況及び新たな入浴施設・移動サービス等に対する区の考えは、

答 9月調査では14名を区内15の事業所で、17名を区外で対応。介護施設の浴室、バスの活用は施設の構造、人員体制等の問題で実現に至らず。社会福祉法人等の協力を得、取り組む。

●環境政策について

問 給水スタンドをまちや公共施設等に設置し、区全体で廃プラを意識したマイボトルの推奨に取り組んでいかかがか。

答 区有施設への給水機の試験的導入、店舗に給水機を置く民間施設情報の発信などを検討。

●まちづくりについて

問 歩きながらアートを楽しめるよう障害者のアートをまちに融合させてはいかかがか。

答 グリーン大通りのモザイク



SDGsシンボル(グリーン大通り)

アートSDGsシンボルはまちに彩を添えた。文化と福祉の融

多角的な視点を加えた都民ファーストのまちづくり



都民ファーストの会 民主
細川 正博



●地域防災計画など災害対策

問 マンホールトイレの設置場所が敷地内に設定されていない救済センターが巣鴨小を含み15か所ある。敷地内へ設置場所の確保を。特に豊成小学校と西巣鴨中学校は隣接の公道を含め設置場所が未定。早急な対応を。

答 夏休み期間の工事などを検討し、できる限り速やかに敷地内に設置できるよう努力する。

●地域にあつた住宅政策

問 住宅ストックバランスの是正の基本方針は。また、私の提案で検討中の住宅対策審議会でのファミリー住宅の附置義務に関する検討の目的、進捗状況、内容、今後の見通しは、

答 狭小住宅抑制、ファミリー向け住戸誘導が基本方針。住宅対策審議会での検討についても、ファミリー向け住戸の供給促進が目的。ファミリー附置制度導入に向け、審議会に専門部会を設置し、本区の地域特性に合った手法等の検討を進め、3月に中間報告を行った。引き続き、年度内を目途に検討していく。

●第四次事業化計画の見直し

問 補助80号線(南大塚二丁目など)の進捗状況、事業の見直しなどは。近隣向けの説明会を行うことについて区の見解は、

答 現在、事業認可に向けた計画書作成を準備。5・6年度にかけて現況測量や境界測量等、7年度に認可を得て事業に着手予定。説明会は、5年度の現況測量を行う前に開催したい。

合を基本に文化政策を推進する中で、今後も様々検討していく。

●公園の更なる活用

問 区HPの「公園ガイド」は検索性に優れていない。本区の公園の利活用が更に進むよう、工夫を施して一新すべきでは、

答 情報発信については、今後、公園情報の充実と検索性の向上に向けて工夫を重ねていく。

問 インクルーシブ遊具の教育現場での更なる活用の検討を。

答 今後、各学校でユニバーサルデザインを用いた近隣施設や遊具等を活用した学びを行い、共生社会で自分たちができること等を考えさせ、地域社会の担い手として育成を図っていく。

●地域活性化への具体的支援策

問 本区で行う「にっぽんの宝物プロジェクト」の目的と開催予定のセミナーの内容は、

答 区内産業の活性化を図ることが目的。セミナーは、8月から10月に計4回実施予定。前半は商品開発等を学ぶ講義形式で、後半は事業者が商品紹介し、参加者がアドバイスする対話形式。

●インクルーシブ教育

問 要小学校教育の「インクルーシブ教育システムの構築に関する実践的研究」の成果は、

答 交流及び共同学習が日常化してきたこと。障害の有無によらず、互いに尊重し合い、支え合うことが当たり前になったことなどが成果。

テムの対象にも加えるべきでは、

問 通常学級、特別支援学級に画を作成するよう各学校に指導する。また、このケースもシステムのデータ検索の対象に加えるよう学校へ指導・助言を行う。

問 学級運営補助員の配置が十分にできていないが、対応策は、

答 募集方法の工夫だけでなく、勤務条件の見直しや新たな職の設定も含めて検討していく。

問 就学相談で障害者本人やその家族が通常学級に通いたいという希望を持った際には、これまで以上に相談者へ寄り添った対応を望む。区の見解は、

答 今後も本人・保護者に寄り添った対応を心掛ける。教職員

の意識向上のため、「豊島区特別支援教育推進計画」の内容やインクルーシブ教育に関する実践研究の成果を、全小・中学校、幼稚園、教育センターの教職員にしっかりと周知していく。



インクルーシブ教育

●燃料費高騰による公衆浴場への支援の拡充

問 年度途中で入浴料金が引き上げられた際には速やかにおたっしやカード・浴場ミニデイの単価契約引き上げをすべき。

答 今年度は、都の決定があり次第、直ちに対応する。今後年度途中で引き上げられた場合も、社会経済情勢等を総合的に判断し、速やかに決定していきたい。

豊島の明るい未来のために



自民党豊島区議員
藤澤 愛子



●豊島のまちづくりについて

●コロナ禍の影響や社会保障関連経費の増加など様々な行政課題に的確に対応するとともに、安定的で持続可能な財政運営が求められている。今後の財政の見通しは。

●将来に備えた基金への積立や適切な活用をすることで課題に対処していく。また、持続可能な財政構造を堅持し、中長期的な視点を持って財政運営に努めていく。

●本区の出生率は低い状態が続いている。本区の子育て支援策・少子化対策は。

●個々の意思を尊重しつつ、としま鬼子母神プロジェクトにより出産前からの切れ目のない支援を継続していく。



鬼子母神plus
池袋保健所・健康情報スペース

●少子高齢化や人口減少など様々な課題がある中、官民が連携をし、ビジョンを共有した持続可能なまちづくりを行うことが重要。本区の今後の都市像や目指すまちは。

●SDGs 未来都市、国際アート・カルチャー都市として、副都心池袋と各地域の個性が織りなす相乗効果により魅力や価値を高めあうまちを目指す。

●インクルーシブ教育について

●社会全体が障害のある人への理解を更に深めるとともに、早期発見・早期治療につなげられるよう啓蒙活動を強化していくべきでは。

●啓蒙活動は大変重要であると考えており、今後も分野を横断した啓蒙活動の強化に努める。

●特別な教育支援を必要とする児童生徒がその支援を受けられていない状況であれば、保護者の理解を得ながら、今後改善されていくべきでは。

●子供のニーズに即したフォローをするとともに、教育的ニーズや保護者の気持ちの変化に寄り添い、話し合いを継続する。

●障害のあるなしに関わらず、子供たちの個性や可能性を伸ばす教育、子供たちのできるを増やす教育が必要では。

●教員への理解啓発や子供たちの興味に応える地域人材・大学との地域連携を進めていく。

●児童相談所の設置について

●一時保護されている子供たちは基本的には学校に通うことができず、個別の対応が必要となる。ICT化が進む中、その学習に対する本区の考えは。また、区内の公立学校以外の在籍校に対しても、理解や協力を得ていく必要があるのでは。

●タブレットパソコンの使用については、できる限り学校での学習環境と同様の機会を保障することを検討。私立学校については、その学校の教育方針を踏まえ、学習環境の提供に向けた働きかけを行っていく。

●子供が一時保護されている保護者への治療やサポート体制についての本区の考えは。

●保護者への丁寧な説明を行い、健康回復への関わりが必要

●場合によっては、保健師と心理職等が連携しながら、問題解決とそ

●区長の政治姿勢、政治倫理について

●21年6月に自民党の堀こうどう元都議が開いた政治資金パーティーの参加依頼を区職員にしたとして、自民党区議2人らが政治資金規正法違反で有罪となった。区長は今回の政治資金パーティー券購入の勧誘を職員同様に受けたのか。実際にパーティー券は購入したのか。

●個人として案内状を受け取り、当日会場で会費を支払った。

●写真週刊誌に区長と暴力団関係者との握手2ショット写真が掲載され、区民から怒りの声が何件も届いている。区長は写真の人物が暴力団関係者であることを知っていたのか、なぜ一緒に写真を撮ったのか。

●写真の人物が誰かは知っているが、写真撮影や握手を求められた場合、誰でも拒むことはない。

●物価高騰から区民のくらしを守るために

●わが党が求めてきた公衆浴場の燃料費補助が、補正予算に計上されたのは評価する。公衆浴場は区内15軒にまで減り、今夏から入湯料値上げで500円にな

●の後の適切な支援につなげる。

●子供を養育する者がうつ病を患っている家庭については、

●学校や医療機関との連携を深め、SOSを出しにくい子供たちを守る、サポートが必要では。

●家庭と子供の状況からニーズを掴み、支援につなげる体制を充実させていく。

●浴場組合の声を聞きながら、原油価格の動向や国や都の支援策を勘案し、必要な対応を検討

●物価高騰は高齢者ほど影響が大きい。年金切り下げの見直し、10月からの後期高齢者の医療費2倍化中止を国に求め、当面、区独自の支援策をせよ。

●いずれも国に求めたり、区独自の支援策を行う考えはない。

●子育て支援策について

●義務教育は無償が原則。コロナ禍と物価高騰で子育て世代の負担は限界。保護者の負担軽減のため、給食費補助への思い切った財政支援を。

●現時点で、更なる公費補助は考えていない。

●わが党が繰り返し求めてきた子ども医療費18歳までの無償化に東京都が踏み切ったことは大きな前進。23年度から所得制限や自己負担なく開始できるように都に強く求めるべき。また、直ちに区独自の実施を。

●特別区長会と都との協議結果等を踏まえ、対応を検討する。

●香害について

●柔軟剤や合成洗剤などの合

●ひきこもり支援について

●「ひきこもり人権宣言」の内容に対する区長の考えは。

●当事者やその家族の共通した願いは、社会とつながりを回復することではないかと考える。

●「ひきこもり人権宣言」にあるような当事者の声に耳を傾け、一人ひとりと時間をかけて寄り添い、支援していく。

●悪質なひきこもり支援施設への対応として現時点で考えられる対応は。

●HP等を通じ、悪質な引き出し屋の被害に遭わないように注意喚起を図るとともに、相談があった場合には速やかに警察と連携し対応していく。

●区は、ひきこもりの方を就業させることを行政の使命・最終目標としているのか。就業させることを最終目標とすることには慎重であるべき。

●本人のペースに合わせて、押し付けず時間をかけ寄り添い支援することで、心の扉を開き、自分らしい生き方ができるよう支援していくことが、行政の使

●命と考える。

●一時預かり及び病児・病後児保育のネット予約について

●一時預かりや病児・病後児保育の予約について、オンライン予約体制を構築することが急務と考えるが、区長の見解は。

●保護者の方々にとって、より利用しやすいものとなるよう、一時預かり事業や病児・病後児保育事業に利用可能なオンライン等、電話以外の予約方法について検討していく。

●小学校における保護者負担軽減について

●「算数セット」について、保護者が購入し、名前書き・シール貼りの負担が生じていることは事実か。今後は保護者の労力や時間負担についても軽減策を打ち出していくべきではないか。

●「算数セット」についても、小学校入学後のスタート時の学習指導について、各校が使用する学習用具の選択の仕方について指導する中で、保護者の負担軽減についても、十分気をつけ

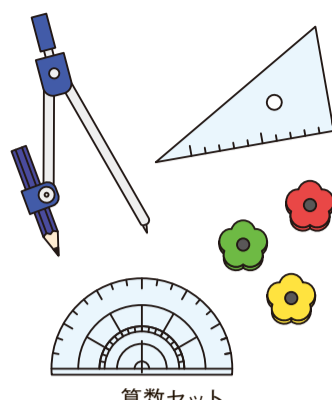


無所属の会
入江 あゆみ



国が5省庁連名で作成したポスター

き、教育委員会から各学校に情報提供や注意喚起を行う。



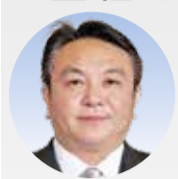
ていく。

●トイレ整備について

問 トイレ整備において、案内表示に関する区の考え方は。

答 今後は、一定の考え方を整

●豊島区におけるペットとの共生社会実現のため、経済的補助を含めた環境整備、災害時対応の充実を。



無所属元気の会
小林 弘明



●豊島区におけるペットとの共生社会実現について

問 ドッグランを含む、ペットと同伴可能な施設の今後の整備方針は。

答 今後の施設や公園整備の際は、施設利用目的に沿った条件や課題を整理しながら、ペットの同伴利用について検討したい。



ペットの同伴

●豊島区の未来を拓くために、その3



立憲民主
佐々木 一生



●駒込地域のまちづくりについて

問 国も推進している「無電柱

理し、誰もが分かりやすく、使いやすいトイレを整備していく。全ての区内トイレにて、様々な方がひと目で分かる案内表示になっているか調査し、分かりにくいトイレに関しては改善すべき。

答 トイレの案内表示については、早期に点検を行うとともに、分かりにくい表示を確認した場合には改善を図っていく。今後は、定期的に案内表示の点検を行い、いつでも安心してトイレを利用していただけるよう努める。

●緊急災害時のペット同行避難マニュアルの整備、ペット同行避難訓練の実施、ペット関連用品の備蓄を行うことについて、区の見解は。

答 同行避難を想定した訓練を実施し、マニュアルの作成、ペット関連用品の備蓄について検討していく。

●マイクロチップ装着推進について

問 ペットへのマイクロチップの埋め込みの補助や啓発を行うとともに、登録費用の補助を検討すべきでは。

答 マイクロチップの装着や登録に関する費用補助の予定はないが、啓発は既に行っており、引き続き取り組んでいく。

化推進計画」、その中でも優先整備路線に、避難所へのアクセス道・防災施設という項目がある。駒込小学校、駒込中学校の避難センターがある染井通りに無電柱化を取り入れることについて、区の見解は。

答 幅員が狭く、地上機器の設置が難しいため選定していないが、染井通りは避難場所の染井霊園などにつながる、防災上重要な路線であるため、改めて検討していく。

●駒込のブランド価値の捉え方と今後どのように高めるのか。

答 区のイメージアップや発祥の地としての歴史的価値がある。ソメイヨシノを学び育てる機会を設け、郷土愛を醸成したい。

問 無電柱化により良好な都市景観が実現され、まちとしての価値の創出につながることに、区の見解は。

答 電柱や電線のない景色がソ

●豊島区の適正で健全な福祉を



日本改革党
くつざわ亮治



独自に可否を判断する性格のものではない。

●外国人生活保護の総件数と総給付金額、またその割合は。

答 3年度は145世帯、182人、2.5%、総給付金額及び全体に占める割合は5億1千万円、3.6%。

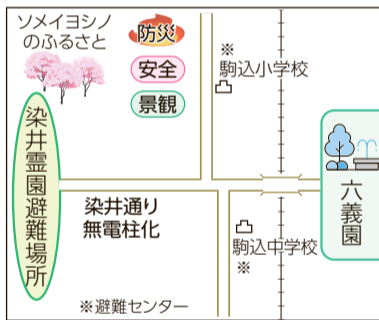
問 「外国人も日本人と同様の条件で生活保護を給付すべし」という厚労省の通知を拒否し、本区が外国人に生活保護を給付しないことは可能か。

答 昭和29年に「厚生省社会局長」名の公式な通知であり、年月を経た通知であっても、公文書として訂正や修正、廃止などがされていない限り有効。本区が

メイヨシノを更に魅力的なものとし、駒込ブランドの価値を高めていくものと考えている。

●「染井の杜広場」などに地上機器を設置することにより、無電柱化を阻む問題は解決するのではないか。区の見解は。

答 道路以外に設置する場合は、ほぼ等間隔に公共用地が必要になる。技術の進歩も目覚ましいものがあるため、今一度、住宅街の道路における無電柱化を検討していく。



染井通りの無電柱化



豊島区役所東池袋分庁舎生活福祉課(1F~3F)

●外国人の出産育児一時金について

問 母親が外国人である世帯への出産育児一時金の支給件数全

体に占める割合及び国籍別支給件数とその割合は。

答 3年度の総支給件数255件のうち、日本国籍以外の支給割合は36.5%。ネパールが28件11.0%と最も多く、中国が27件10.6%、ベトナムが17件6.7%である。

●国民健康保険料滞納について

問 日本人の保険料滞納率と外国人の滞納率は。

答 3年度は日本人7.5%、外国人39.3%。

問 保険料を滞納し、時効が成立し、保険料と延滞金の支払いを免れた外国人の滞納累計額は。

「政治とは弱き者に光をあてること」と女性の声が区政を変える！



立憲としま
川瀬 さなえ



●防災について

問 救援センター運営調整会議の構成メンバーにはどのような人材が配置されているか。また、望ましい人材構成の考えは。

答 町会長、防災部長、学校長、副校長などで構成。「女性の視点からの防災講座」受講者が配置されることが望ましい。

問 全ての飼い犬が救援センターを利用すると想定した運営やマニュアルが必要ではないか。

答 課題を整理し、マニュアル作成について検討していく。

問 今年度は各地域で避難所開設・運営訓練が予定されている。ペット受入れ態勢の整備等が円滑に進むよう、ペット同行避難も想定した訓練を実施すべき。



ペットの同伴避難

答 3年度に時効により消滅した外国人の滞納分の累計額は約2億3千800万円。

●豊島区独自の奨学金制度について

問 現在、外国人留学生には年に一人当たり約380万円の給付型補助金が支給されている。一方、日本人学生には奨学金を貸し付けている。外国人に比べ、冷遇されている日本人学生のために給付型奨学金制度の創設を。

答 区独自に区民の日本人学生のための給付型奨学金制度を設ける考えはない。

●誰一人取り残さない社会を目指して！



公明党
辻 薫



●区長招集挨拶に関して

問 人優先のウォーカブルなま

ちづくりとともに、池袋西口地区市街地再開発事業に対する区長の決意は。

ウオーカブル推進都市として更に発展していくための最大の事業。池袋のまちづくりの集大成として強力に進める決意。

●都市防災について

都公表の首都直下地震等による被害想定では、エレベーターで多数の閉じ込めの発生が予想される。タワーマンションを含む災害対策の取組状況は。

マンション単位の訓練の推奨等、区のマンション管理施策と連携し、防災力向上に努める。

大規模災害時に被害を最小限に抑えるためには、区民一人ひとりが「わがこと」として災害に立ち向かうことが重要。本区の取組は。

平時から身近に楽しく防災を学べるイベントの開催等による防災意識の普及・啓発を繰り返して実施していく。



防災イベント 「いつものもしもCARAVAN池袋」

避難行動要支援者に対する個別避難計画作成の進捗状況と課題は。

安否確認方法や個別避難計画の検討を行い、マニュアルのたたき台の作成やヒアリングを実施。マニュアルの詳細な内容が引き続きの課題。

●地域共生社会の構築に向けた

取組みについて

国が施行している重層的支援体制整備事業について、その事業内容と本区での取組状況は。また、国への補助金申請の進捗状況は。

「断らない」相談支援、地域づくり支援、参加支援の3つの機能を一体的に実施する自治体に対して交付金を支出する事業。本区ではワンストップ相談や分野横断的に対応する連携体制を強化。交付金申請に向けた庁内調整等を行い、5年度から本格実施を目指す。

関係各所とのネットワークにより、地域をともに創っていく地域共生社会の構築に向けた取組に関する区の考えは。

区民の活動や暮らしと公的サービスが協働し、支え合いながら生活できる地域共生社会の実現に向け全力で取り組む。

千川中学校の改築について 校舎を高層化する案が示されたが、箱型東側配置案については様々な課題がある。敷地東側建物への影響が極力少なくなるよう検討、配慮を。

影響が極力少なくなるよう配慮した設計を検討。説明会を開催する等、近隣住民の意見を伺いながら設計を進める。

学習環境に配慮しつつ地域との相乗効果が望める施設にしたいと基本方針にあるが、「地域交流が生まれる学校」について区の考えは。

地域の皆様が集うことで交流が生まれ、まちの価値を更に高めていけるような学校であると考える。

旧平和小学校複合施設整備について

施設完成前に通学路の安全点検が必要では。

生徒による地域安全マップづくりが行われており、それを

希望あふれる街としまを目指して



都民ファーストの会 民主党 元谷 ゆりな



●長崎地域の街づくりについて

補助172号線沿道北側の共同化は、商店街の活性化にもつながる。事業の早期実現を。

12月までの準備組合設立を目指し、全力で取り組む。

長崎地域は、住宅地だけでなく、長年続く商店街もある。この特性を活かすまちづくりを。

「商店街の再生と連続性によるにぎわいの創出」の実現を目指し、まちづくりを進める。

長崎三丁目児童相談所が開設されるが、児童虐待を防止する体制強化のためにも、関係機関や地域との連携の構築を。

支援のネットワークを通じ、連携を図っていく。

子どもと女性に優しい街づくりについて HPVワクチン接種の積極的勧奨が4月より再開されたが、接種は一定の間隔を空け、3回行う必要がある。1回、2回の接種で中断した方や勧奨が差し控えられていた間に定期接種の対象年齢が過ぎて自費で接種した方への対応は。

キャッチアップ接種の対象として、過去に中断している方も残りの回数を無料で受けることができる。接種対象者の中には自費で接種を受けた方には、接種記録を確認できる書類を提出いただくことで費用助成を行う。

通じて各自で通学路の安全確認をしていく。また地域の声を参考に必要な対策を講じ、生徒の安全を確保する。

●妊産婦支援について

本区で提供している子育てアプリ「としま もっと見る知るby母子モ」について、子育て関係の情報を拡充するなど発信内容の工夫が必要では。



としま もっと見る知るby母子モ

利用者のニーズに合った子育て情報の発信を充実させる。本区の産前・産後支援は多いことが好評だが、どの事業を利用すべきか、分かりづらい面もある。「母子モ」を活用して様々な支援策が利用しやすくなる仕組み作りが必要では。

コンテンツの充実や機能の拡充を図る。

育児支援ヘルパー事業について 新型コロナウイルスの影響から、出産に不安を抱えている妊婦も多く、産後ドゥーラによる支援の必要性が高まっている。産後ドゥーラ育成の助成を。

今後の産後ドゥーラの活用方法などと併せて検討する。

時間を取ることが難しい子育て世代への支援を充実させるためにも、子育て支援事業のネット予約導入を。

インターネット予約の活用を含め、事業に適した予約方法を検討していく。

ウクライナ避難民への支援に



日本共産党 小林 ひろみ



●個人情報保護

デジタル関連法の施行は、地方自治体が果たしてきた個人情報保護の役割を奪い、個人情報をも民間に放出するためもの。区民の個人情報を守るための法改正が必要ではないか。

改正法には、個人の権利侵害等を未然に防ぐ仕組みが明確に規定されており、法を改正していく必要はないと考える。



個人情報を守るための法整備を!

健康保険証をマイナンバーカードとするなど、国民にマイナンバーカードを押し付けることはやめるべき。

マイナンバーカードの取得については、任意であり、押し付けるものではないと考える。

生活保護制度 生活保護基準引き下げ処分

日本語学習の無償提供など、民間主導による支援に対し、区の今後の関わりは。

支援の持続性をサポートするとともに、更に支援の輪が広がるよう、コーディネート役割を含め、積極的に取り組む。

裁判で勝訴判決が出た。国に対し、生活保護基準を引き下げ前の水準に戻すよう要望すべき。

国に求める考えはない。生活保護制度を周知するポスターはつくるのか。また、他の媒体の検討結果はいかがか。

ポスター作成の予定はない。区HPの掲載に加え、デジタルサイネージの活用を検討。

安心住まい提供事業の提供住宅が増えない理由は何か。増えないなら公営住宅及び家賃補助制度を抜本的に拡充せよ。

高齢者が利用することへのオーナーの不安から、新規住戸確保が難航しているが、昨年度から自動通報システムを試験的に導入し、新規住戸確保に努めている。公営住宅を増設する考えはない。家賃補助制度については、制度の改善に努める。

拡充された都の補助制度を使い、グループホームなど地域密着型施設への補助制度を直ちに創設せよ。使えない制度とならないよう区として改善を。

事業者の実態や意向を確認した上で検討していく。

生活保護基準引き下げ処分

※産後ドゥーラ…産前産後の母親に寄り添い、家事や育児・相談ごときまでサポートする産後ケアの専門家

常任委員会



総務委員会

開会日 6月17日(金)・21日
(火)・7月15日(金)
案件 議案10件・陳情6件
・報告3件等

●職員の特種勤務手当に関する条例(一部改正)

問 児童相談所業務従事手当について、月額490円の上限を50円に引き上げるとのことだが、区ごとの対応である引き上げについて、本区が行うとした理由は。

答 非常に高度な専門性が求められる職種であり、人材確保という観点で決定した。

●幼稚園教育職員の給与に関する条例(一部改正)

問 教員特殊業務手当の対象業務である、幼稚園の管理下において行う非常災害時の緊急業務の具体的な内容は。

答 幼児の親など家の方が帰って来られず夜通しで保育を行う場合や、幼稚園が避難所となつて近隣住民の救護業務に従事した場合などとなる。

●令和4年度豊島区一般会計補正予算(第3号)

問 南長崎の空き店舗を活用し、トキワ荘のマンガ家に関連する情報等を発信することだが、具体的な内容は。

答 その漫画家のゆかりの地の都市との交流を踏まえ、今回は

登米市の石ノ森章太郎ふるさと記念館や石巻市の石ノ森萬画館等の紹介を行いながら、展示やファンの方が交流できるスペースを検討。

問 南長崎の空き店舗は、今後トキワ荘マンガミュージアムとの連携で区の事業として活用していくのか。

答 今回は、商店街との話の中で、ゆかりの地との交流として活用できないかという声があった。今回のことが起爆剤となり、民間の方にも空き店舗を活用してもらいたいと考えている。

問 子宮頸がんワクチンについて、積極的勧奨差し控えにより実費接種した方に経費を支払うということだが、申請に際し必要な書類は。

答 母子健康手帳や予診票の写しなど、接種記録が確認できる書類及び接種費用の支払いを証明する領収書を区に提出いただく。

利用しやすくするところは。全施設が基本的にバリアフリーになる。また、要町第一区民集会所の1室は2階の区民ひろば要の中にあり夜間利用ができなかつたが、改築後は1階に2室を設けることで、2室とも夜間利用できるようになる。

●豊島区地域区民ひろば条例(一部改正)

問 椎名町小学校のすぐ近くに区民ひろば椎名町ができるのは、子供から高齢者まで使いやすくなる位置変更であると思うが、いつから利用できるのか。

答 10月1日には運営開始できると考えている。

●豊島区立公園条例(一部改正)

問 今回の条例改正の内容は。

答 区民住宅の利用者について現行の同居親族に加え、里子や親族に準ずる者(パートナシップ制度を想定)を追加した。

問 現在の区民住宅の戸数は。

答 ソシエ南池袋第二の1棟で、戸数は12戸。

●豊島区立公園条例(一部改正)

問 今回の条例改正の趣旨は。

答 中池袋公園のトイレ整備を契機として、快適かつバリアフリー対応のトイレ等の公園施設を整備するため、建ぺい率の上限に関する規定を改めるもの。

問 建ぺい率を2%から5%に改めるとのことだが、5%にした理由は。

答 5%に緩和している自治体もある。区の公園は、小規模な公園が多く、今後小さな公園でもバリアフリートイレが整備できるように5%に設定した。

●令和4年度豊島区国民健康保険事業会計補正予算(第1号)

問 今回の国民健康保険料のコロナ減免の対象になる方は。

答 4年1月から12月までの収入が、前年の収入より3割以上減少する見込みの方などが対象。

問 減免を受けるために必要となる減収を証明する書類にはどのようなものがあるか。

答 前年の収入については、確定申告書の控えなど、申請年の収入については、帳簿や給与明細書の写しなどがある。

都市整備委員会

開会日 6月20日(月)
案件 議案2件・陳情1件
・報告2件等

●豊島区立区民住宅条例(一部改正)

問 今回の条例改正の内容は。

答 区民住宅の利用者について現行の同居親族に加え、里子や親族に準ずる者(パートナシップ制度を想定)を追加した。

問 現在の区民住宅の戸数は。

答 ソシエ南池袋第二の1棟で、戸数は12戸。

●豊島区立公園条例(一部改正)

問 今回の条例改正の趣旨は。

答 中池袋公園のトイレ整備を契機として、快適かつバリアフリー対応のトイレ等の公園施設を整備するため、建ぺい率の上限に関する規定を改めるもの。

問 建ぺい率を2%から5%に改めるとのことだが、5%にした理由は。

答 5%に緩和している自治体もある。区の公園は、小規模な公園が多く、今後小さな公園でもバリアフリートイレが整備できるように5%に設定した。

●令和4年度豊島区国民健康保険事業会計補正予算(第1号)

問 今回の国民健康保険料のコロナ減免の対象になる方は。

答 4年1月から12月までの収入が、前年の収入より3割以上減少する見込みの方などが対象。

問 減免を受けるために必要となる減収を証明する書類にはどのようなものがあるか。

答 前年の収入については、確定申告書の控えなど、申請年の収入については、帳簿や給与明細書の写しなどがある。

用可能時間は。指定管理者が公園の管理を行っており、警備の都合等も考慮して設定した。トイレの利用は24時間可能。

問 24時間使用ができるトイレということだが、清掃の頻度はどのように考えているのか。

答 トイレの清掃の回数や時間については、指定管理者と協議しながら今後決定していく。

問 バリアフリーのトイレを設置するとのことだが、公園を改修する前にあったトイレとの違いは。

答 改修前の公園のトイレの方が若干広かった。今後は、区民センターのトイレもご利用いただけることから、必要最小限のトイレを整備していく予定。

問 トイレ等を整備する費用と維持管理費はいくらかかるのか。

答 整備については全体で約7千500万円。また、維持管理費は年間約800万円を予定している。

子ども文教委員会

開会日 6月20日(月)
案件 議案3件・陳情1件
・報告16件等

●豊島区立昭和歴史文化記念館

問 味楽百貨店を活用しようと思つた経緯は。

答 南長崎地域の回遊性の向上及び、古き良き昭和時代とこれまでのマンガ・アニメ文化を次世代に継承するため、昭和歴史文化記念館という形で整備した。

問 本施設はどのような方の来館をターゲットとしているのか。

答 2つあり、区民には本区の歴史や、これまでの歩みを見て、次世代へ継承していただきたい。

また、トキワ荘に来た来街者にも寄っていただき、本区の魅力を発信していきたい。

問 トキワ荘のマンガ家に対応した展示のみがされるのか。

答 若い方が興味のある作品も選定し、原画、複製原画の展示作品の紹介、また子供たちが漫画から学んで、今後の学習に資するような展示を考えている。

問 多目的室が利用できるということだが、使える頻度は。

答 企画展やイベントなどの利用枠が約60%あり、それ以外の40%、約120日間は貸室利用を想定している。

●豊島区立子どもスキップ条例(一部改正)

問 豊島区立池袋第一小学校新校舎竣工の概要等について。

答 校舎が新しくなることによる生徒数の推移は。

問 池袋中学校の連携校、巣鴨北中学校では改築前に比べて、約150%前後の増となった。池袋第一小学校においても、改築後に児童が増えると推測している。

問 体育館を救済センターや選挙の投票所として活用するに当たり、バリアフリーの対応は。

答 これまでの学校では2階や3階に体育館が配置されている場合もあったが、近年はなるべく低層階を基準に配置するよう設計を進めている。

問 エレベーターが設置されているが、子どもたちの利用は。

答 26人乗りが2基あり、児童の使用も想定している。

問 エレベーターを使用するに当たり指導は行うのか。

答 エレベーター利用のルールについて、安全指導を行う。

また、トキワ荘に来た来街者にも寄っていただき、本区の魅力を発信していきたい。

問 トキワ荘のマンガ家に対応した展示のみがされるのか。

答 若い方が興味のある作品も選定し、原画、複製原画の展示作品の紹介、また子供たちが漫画から学んで、今後の学習に資するような展示を考えている。

問 多目的室が利用できるということだが、使える頻度は。

答 企画展やイベントなどの利用枠が約60%あり、それ以外の40%、約120日間は貸室利用を想定している。

特別委員会の活動状況

令和3年5月～令和4年5月

豊島副都心開発調査特別委員会

【開会日】 5月25日・6月14日・7月21日・9月13日・11月15日・12月15日・1月14日・4月15日・5月16日

【付託事項】 副都心としての開発等の諸問題に関する調査

【調査項目】

- ①都市環境整備に関する諸課題
②交通環境整備に関する諸課題
③J R 関連の諸課題
④その他関連事項

行財政改革調査特別委員会

【開会日】 5月25日・6月4日・7月20日・9月3日・11月5日・12月9日・1月13日・4月13日・5月11日

【付託事項】 特別区の事務事業及び財政制度に関する調査

【調査項目】

- ①地方自治制度に関する諸課題
②特別区の事務事業及び都区の税財政制度に関する諸課題
③その他関連事項



視察風景（枚方市）

環境・清掃対策調査特別委員会

【開会日】 5月25日・6月3日・7月16日・9月3日・11月4日・12月10日・1月12日・4月12日・5月11日

【付託事項】 リサイクル及びごみ問題並びに公害・環境問題に関する調査

【調査項目】

- ①環境対策に関する諸課題
②清掃工場対策に関する諸課題
③リサイクル・ごみ対策に関する諸課題
④交通安全対策に関する諸課題
⑤その他関連事項



視察風景（株式会社トベ商事足立営業所）

防災・震災対策調査特別委員会

【開会日】 5月25日・6月4日・7月20日・9月1日・11月5日・12月9日・1月13日・4月13日・5月12日

【付託事項】 防災拠点、避難路、避難場所等に関する調査

【調査項目】

- ①地震・水害・感染症等複合災害対策に関する諸課題
②東日本大震災・平成28年熊本地震等に関する諸課題
③その他関連事項



視察風景（NTT武蔵野研究開発センタ）

公共施設・公共用地有効活用対策調査特別委員会

【開会日】 5月25日・6月3日・7月16日・9月2日・11月4日・12月14日・1月12日・4月12日・5月12日

【付託事項】 学校跡地、公共施設及び公共用地のあり方に関する調査

【調査項目】

- ①公共施設の再構築等に関する諸課題
②施設・用地の有効活用に関する諸課題
③その他関連事項



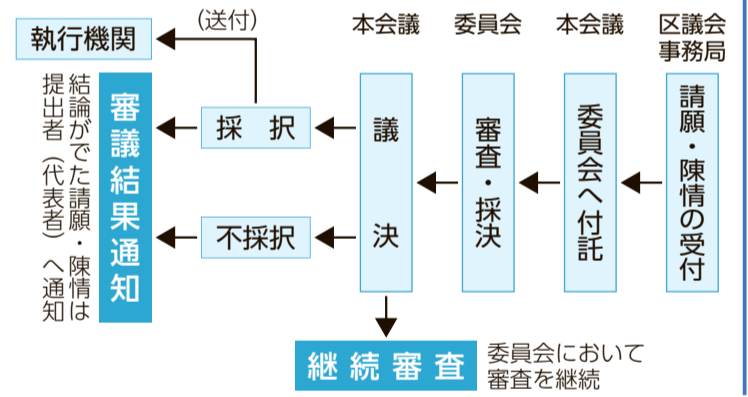
視察風景（北区立浮間中学校）

請願・陳情の審査方法について

提出された請願・陳情は本会議で委員会に付託されます。委員会で審査し、その内容に議会として賛成できるものは「採択」、そうでないものは「不採択」、引き続き審査をしていくべきものは「継続審査」として本会議に報告します。

本会議では、委員会の報告をもとに最終的な意思決定（議決）を行います。採択されたもので、執行機関（区長や教育委員会など）が取り組むことが適当と考えられるものは、議長から執行機関へ送付します。また、必要があれば、意見書などを関係機関に提出し、実現を要望します。

請願・陳情の審査の流れ

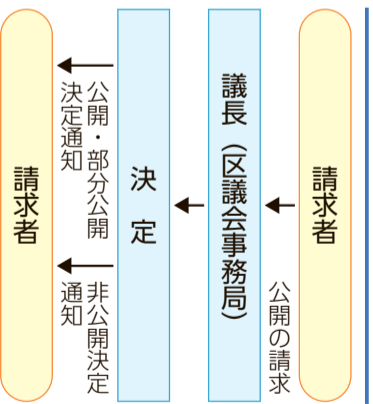


豊島区議会情報公開制度について

議会情報公開実施状況（令和3年度）

Table with columns for Request Status (Request Accepted, Decision Content, Public), Method (Viewing, Copying), and Count (Number of Requests, Number of Documents).

豊島区議会情報公開の流れ



情報公開審査会委員

- 定数10名以内
◎会長 ◎副会長
◎高橋佳代子（公明党）
◎河原弘明（都民ファーストの会・民主）
西山陽介（公明党）
中澤まゆき（都民ファーストの会・民主）
芳賀竜朗（自民党豊島区議団）
池田裕一（自民党豊島区議団）
儀武さとる（日本共産党）
ふるぼつ知生（無所属の会）

議会日程（予定）

令和4年第3回定例会

- 9月7日 告示
9月9日 請願・陳情締切※
9月14日 本会議（初日）
9月21日 本会議（一般質問）
9月22日 本会議（一般質問）
9月27日 常任委員会
9月28日 常任委員会
10月4日～19日 決算特別委員会
10月21日 本会議（最終日）

令和4年第4回定例会

- 11月9日 告示
11月11日 請願・陳情締切※
11月16日 本会議（初日）
11月22日 本会議（一般質問）
11月24日 本会議（一般質問）
11月28日 常任委員会
11月29日 常任委員会
12月6日 本会議（最終日）

※点字による場合は、別途、区議会事務局にご相談ください。本会議、決算特別委員会はインターネットによるライブ中継を行っております。下のQRコードよりご覧いただけます。



広報編集委員会委員

- ◎委員長 ◎委員長代理
◎ふまミチ（公明党）
◎中澤まゆき（都民ファーストの会・民主）
池田裕一（自民党豊島区議団）
清水みちこ（日本共産党）
塚田ひさこ（無所属の会）